

東愛知新聞

10月27日 木曜日
【赤口】

発行所: 東愛知新聞社 〒441-8016 豊橋市新栄町字鳥瞰62 電話0532(32)3111
ホームページ: <http://www.higashiaichi.co.jp>



4910856512724 00100

豊橋市内の民間保育園などで作る「未来の保育者を育てる会」は、豊橋創造大学(牛川町)で保育現場や労働環境などを紹介する初の合同説明会を11月12日に開く。公的支援で処遇改善が進む一方、学生の志望者は減少傾向にある。市や養成機関との連携による試みで、人材確保につなげたい考えた。
【加藤広宣】

保育の魅力PRで人材確保

豊橋創造大で
来月12日に初

合同説明会で労働環境など紹介

未来の保育者を育てる会



不足している。

明照保育園の中島章裕園長は「新型コロナウイルス禍で、高校生の進路選択時に敬遠されたことなどが響いた」などと説明した。合同説明会については「どの施設も働きやすい職場づくりに努めている。魅力や実態を正しく理解してもらおう機会にしたい」と話す。

合同説明会は無料で参加自由。中高生や、職場復帰を考える人も歓迎という。

「てまえどろ

大手2コン

県は、今年2月に策定した「県食品ロス削減推進計画」の取り組みの一つとして、大手コンビニ「セブンイレブン・ジャパン」「ファミリーマート」と連携し、利用者に「てまえどろ」を勧めている。

県内の系列店約2600店舗に順次、啓発用ポップを掲示してもらう。「食品ロスを削減するため、買ってすぐ食べる場合は手前の商品からどうぞ」と呼びかける。ポップは、2種類。両社の系



ンで交通安全

国語併記

免許センター

